



ミチノクフクジュソウの保全活動（村岡小学校）
ミチノクフクジュソウは太陽の光が当たらないと花が咲かないため、枯れ草を取り除く作業を毎年5・6年生が行っています。

エコロジー エデュケーション

～学校のエコな取り組み～

勝山市では現在「エコ環境都市」を目指し、平成24年度開催予定の「第20回環境自治体会議 勝山大会」に向けて、さまざまな取り組みを行っています。
市内の小中学校でもそれぞれエコに関する特色ある取り組みが行われています。
今回は各校の取り組みの一部をご紹介します。

■村岡小学校が 林野庁長官賞を受賞

環境省が主催する平成22年度第45回全国野生生物保護実績発表大会において、村岡小学校が3年前から行っているミチノクフクジュソウの保全活動が林野庁長官賞を受賞しました。

ミチノクフクジュソウは国・県の絶滅危惧種に指定されている植物で、勝山市指定の天然記念物です。県内では、唯一北谷町にだけ群生しています。

村岡小学校では、平成20年から原エコプロジェクトおよび県・国と連携して、自生地の草刈りや枯れ草集めを実施し、保護を呼びかける看板の作成・設置も行っています。



環境省（東京都）で発表した村岡小学校代表の4人。（左から小林篤生君、小寺詩雪君、西野葉月さん、寺山菜月さん）



ミチノクフクジュソウ（北谷町）

■各校の取り組みのご紹介

- ① 成器西小学校 EM菌でプールをきれいに！
- ② 成器南小学校 ゴーヤでグリーンカーテン作り
- ③ 鹿谷小学校 校庭のピオトープに魚などを放しました
- ④ 村岡小学校 ミチノクフクジュソウの保全を呼びかける看板作り
- ⑤ 平泉寺小学校 ちよっぴりエコな活動をした児童はエココインを貯金し、学校全体で毎月枚数を発表します
- ⑥ 三室小学校 児童が育てたサツマイモのつるでリース作り
- ⑦ 北郷小学校 毎月3のつく日にペットボトルキャップとアルミ缶を回収しています
- ⑧ 野向小学校 地引網体験の後、気比の松原でゴミ拾いを行いました
- ⑨ 荒土小学校 5年生の炭焼き体験の様子。植樹活動もしました
- ⑩ 勝山北部中学校 新聞の環境問題記事を学習・討論しました
- ⑪ 勝山南部中学校 年に2回の花壇造り。今年はコンクールで大賞を取りました
- ⑫ 勝山中部中学校 ホタルが飛ぶ浄土寺川の清掃の様子